



5 川ごとの今年の水質はどうなっていますか？

7月25日にみなさんが調査された結果は、巻末にデータ集としてまとめました。

そのなかで、特に水の汚れの度合いを表す「COD」について、地図にまとめたものが、巻末の「吉野川流域水質マップ」です。流域水質マップやデータ集をよくみると、吉野川流域の水質について、いろいろなことがわかります。

なお、今回の結果をもとに、主要な川の水質等の傾向を簡単にまとめてみました。

吉野川下流域

～吉野川河口から第十堰周辺～

①前川 pH:7.1 COD:6.5

水は濁って、浮遊物（ペットボトル、空き缶など）が多くありました。ヨシ・ヨモギ・タデなどの植物が見られました。

②正法寺川 pH:8.1 COD:7.7

水には濁りがあり、浮遊物も多くありました。ボラの幼魚がたくさんいました。カメやハト・カラスがありました。

③旧吉野川 pH:8.1 COD:3.5

(河口～今切川分岐部)

- 水温 24℃～31℃でした。
- pH 平均値は8.1を示し、ややアルカリ性でした。
- COD 全域で2～6mg/lが多く、全体的にバラツキがありました。

□河川の状況

全域にわたり濁っており、透明度が低いとの報告がありました。
川岸のゴミは少なかったですが、川に浮遊物が多く確認されました。

④大谷川 pH:8.1 COD:5.4

水は濁っていました。浮遊物がところどころにありました。魚を見かけました。水草がたくさんありました。ホタルの生息地です。

⑤中山谷川 pH:8.5 COD:6.0

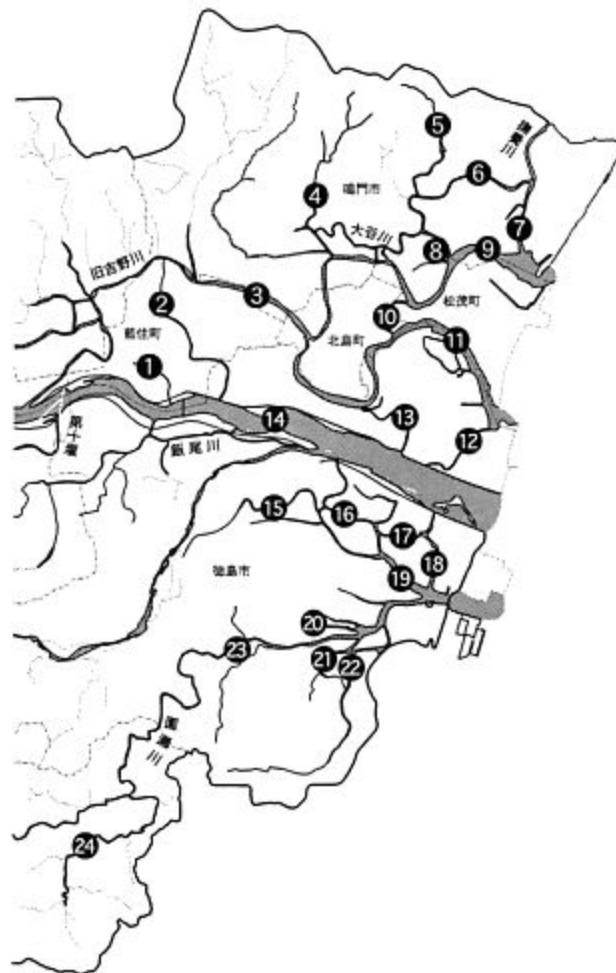
水は濁っていました。

⑥新池川 pH:8.6 COD:7.9

水は濁っていました。花火のカス・木片やタイヤなどのゴミが浮かんでました。ヒメタニシ・ムギワラトンボなどいました。

⑦撫養川 pH:8.7 COD:4.5

濁りがあり、浮遊物は少しありました。潮の香りが強くしました。カキ・フナムシなどの生き物がいました。ゴミの除去が徹底し、美しかったです。



⑧喜来中須入江川 pH:8.5 COD:6.0

水の色は緑色で、ゴミはほとんどありませんでした。カメを発見しました。

⑩鍋川 pH:7.5 COD:5.0

透明度が悪く、ゴミも浮いていました。
小さな水草がたくさん浮いていました。

⑪今切川 pH:8.5 COD:5.1

- 水温 28℃～32℃でした。
- pH 平均値は8.5を示し、ややアルカリ性でした。
- COD 全域で2～6mg/lが多く、8mg/lの地点もあり、場所によるバラツキがありました。

□河川の状況

少し濁りがあり、普段に比べて透明度が悪いとの報告がありました。
ペットボトルなどのゴミが多くみられました。



12 宮島江湖川 pH:8.6 COD:5.3
水は茶色っぽく、汚っていました。魚の姿は見かけませんでした。水上バイクが走っていました。

13 櫻瀬江湖川 pH:8.1 COD:2.3
水が茶色く濁っていました。浮遊物はありませんでした。カニがいましたが、あまり生き物はありませんでした。

14 吉野川 pH:8.5 COD:4.1
(吉野川河口～第十堰)
□水温 平均29.6°Cでした。
□pH 平均値は8.5を示し、ややアルカリ性でした。
□COD 0～8mg/lと、場所によるバラツキがありました。
□河川の状況 少し濁りがありました。
川岸でゴミがたくさん確認されました。
水上スキーや釣り人がいたとの報告がありました。



15 田宮川 pH:7.9 COD:6.3
(袋井用水含む)
水は濁っており、ゴミや油膜が浮かんでいました。また、臭いもありました。小魚がたくさんいました。



16 助任川 pH:8.1 COD:3.1
(福島川含む)
濁りや臭いもあまりありませんでした。
ジュースパックなどのゴミが見られました。
小魚やカギ・フジツボを見ました。

凡例

■川の名前 pHの平均値 CODの平均値
みんなの気づいた点をまとめました。